



## 沖縄県における犯罪情勢と犯罪防止に向けた取組

沖縄県警察本部生活安全部  
参事官兼生活安全企画課長

嘉手苅 忠夫



### 1 はじめに

沖縄県警察では、令和2年の運営指針を  
「県民の期待と信頼に応える力強くしなやかな警察」～県民のために 県民とともに～  
と掲げ、県民が安全で安心して暮らせる沖縄県の実現に向け取り組んでおります。

### 2 沖縄県の概要

沖縄県は、日本の南西部に位置した広大な海域に散在する沖縄諸島、先島諸島及び大東諸島から成りたっており、亜熱帯・海洋性気候に属し、一年を通して温暖で、サンゴ礁の発達した海、イリオモテヤマネコやノグチゲラ等貴重な野生動物が生息・生育する島など、自然環境に恵まれた県です。



万座毛



国際通り



ガジュマル

### 3 ちゅらさん運動の推進

ちゅらさん運動とは、ちゅらうちなー安全なまちづくり条例(平成16年4月施行)に基づき、県、県教育庁、県警察、市町村及び県民が総ぐるみで取り組む防犯のための運動で、次の三本柱からなっており、関係機関等が連携して推進しております。

- 「ちゅらひとづくり」・・・県の将来を担う子供たちの健全育成を図る(県教育庁)
- 「ちゅらまちづくり」・・・通学路、公園等の安全・安心な環境整備を推進する(県)
- 「ちゅらゆいづくり」・・・地域の連帯と自主防犯活動の活性化を促進する(県警察)



ちゅらさん運動

#### ちゅらさん運動ロゴマーク

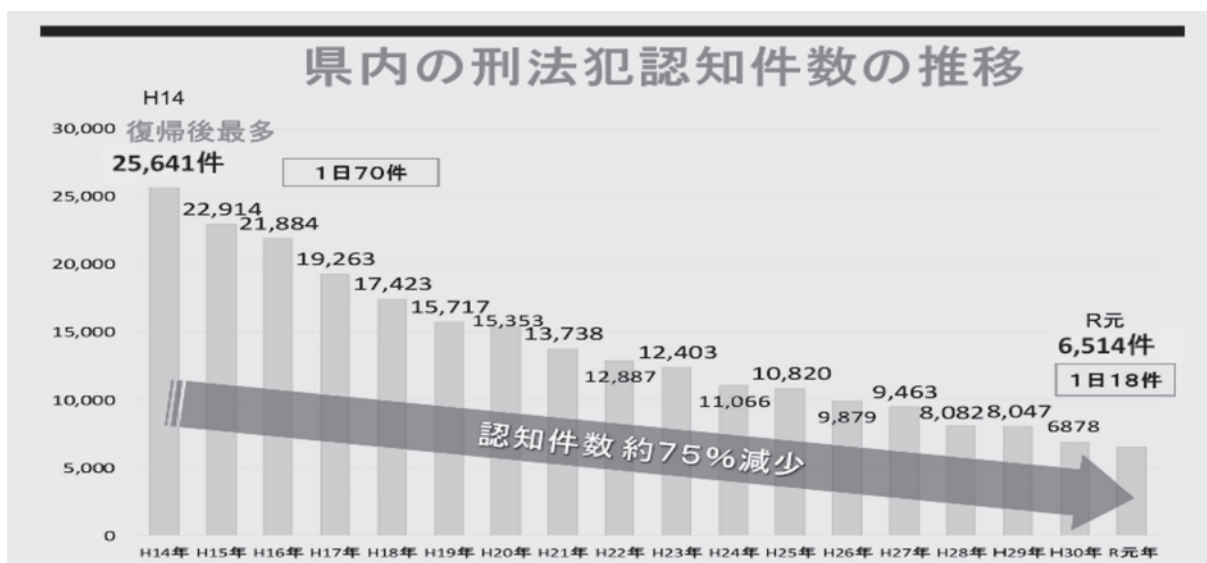
3つの「ちゅらづくり」をそれぞれの手と色で表現し、巴紋に似たモチーフは連携の強さを表しています。

※「ちゅらさん」とは、沖縄の方言で「美しい」という意味です。

#### 4 沖縄県における犯罪情勢

##### (1) 刑法犯認知件数の推移

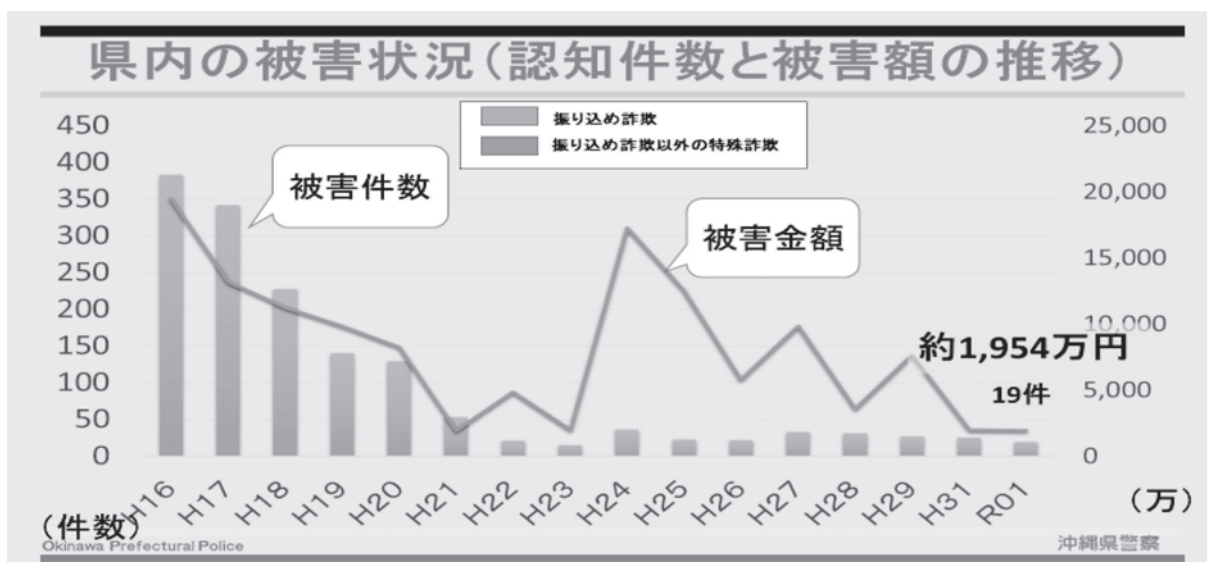
沖縄県の刑法犯認知件数は、日本復帰後最多を記録した平成14年以降、17年連続で減少しており、令和元年中は6,514件となるなど、関係機関・団体が一丸となった防犯対策の取組が効を奏しております。



##### (2) 特殊詐欺の被害状況

特殊詐欺事件は、統計を取り始めた平成16年以降、一時期は被害額が増加したものの、取締りの強化や広報啓発活動、金融機関による対策の強化などにより被害件数被害額ともに減少傾向にあります。

令和元年中は、19件を認知（前年対比－6件）し、被害総額は約1,954万円（前年対比－約43万円）でともに減少しておりますが、被害の大半を架空料金請求詐欺が占めていることから、今後はこの種の詐欺の抑止に向け、更なる対策を推進してまいります。



#### 5 適正飲酒の推進

##### (1) 多量飲酒による課題

沖縄県においては、路上寝を含む泥酔者の110番通報が1日平均46件と多く、またその数も年々増加しており、加えて、少年の飲酒による補導についても後を絶たない状況にあります。

その他、飲酒絡みの犯罪・DV事案の取扱いが多く、検挙実数で常に全国で上位に位置する飲酒運転、死亡率で全国平均を上回るアルコール性肝疾患患者数など、多量飲酒は様々な問題の誘因となっており、解決すべき課題の一つであります。

## (2) 適正飲酒運動の取組

### ○「成人の適正飲酒及び未成年者飲酒防止3ヶ条」宣言の実施

多量飲酒に絡む問題を解決するため、「ちゅらさん運動」の一環として平成30年12月26日に、沖縄県、沖縄県教育庁及び沖縄県警察の三者が協働で「成人の適正飲酒及び未成年者飲酒防止3ヶ条」を宣言し、それぞれにおいて、適正飲酒に関する広報啓発活動等を推進しております。

#### 成人の適正飲酒及び未成年者飲酒防止3ヶ条

1. 適正飲酒を推進します（沖縄県）
2. 多量飲酒による事件、事故等を防止します（沖縄県警察）
3. 未成年者に飲酒をさせません（沖縄県教育庁）

### ○「適正飲酒推進優良事業者認定制度」の運用

この制度は、「成人の適正飲酒及び未成年者飲酒防止3ヶ条」を受け策定したもので、適正な飲酒に向けた活動を自主的かつ積極的に実施している事業者等を「適正飲酒推進優良事業者」として認定することで、事業所等における自主的な適正飲酒の推進を図り、飲酒に絡む事件・事故のない地域社会の実現を目的としております。

令和元年末までに35事業者が認定されておりますが、今後とも優良事業者認定制度を広く県民に広げていきたいと考えております。



成人の適正飲酒及び  
未成年者飲酒防止3ヶ条宣言



適正飲酒推進優良事業者認定制度

## 6 犯罪抑止に向けた取組

### (1) 自転車鍵掛け甲子園の実施（自転車盗難対策）

沖縄県においては、自転車盗難の約半数が無施錠による被害となっていることから、自転車利用の多い児童生徒に施錠への意識を徹底させ習慣化させることにより、防犯意識・規範意識の高揚と自転車盗難の未然防止を図ることを目的に実施しているもので、各警察署管内で自転車通学が認められている公立中学校・高校に参加を募り、「自転車鍵掛け甲子園」と銘打って、自転車の施錠率や防犯登録率を競うものです。

最優秀校は、警察本部主催の防犯イベントにおいて表彰しております。



自転車の施錠率調査



最優秀校への表彰



## (2)「防犯フェア」の開催

「ちゅらさん運動」の普及及び県民の防犯意識の高揚を図ることを目的に、警察本部が主催となり、保育園児による防犯創作ダンスや沖縄県警察の犯罪抑止に特化したキャラクター「ちゅらポリス安全安心マン」による防犯寸劇等、県民が防犯について関心を持っていただけるようなイベントを開催しております。



主催者あいさつ



防犯寸劇

## 7 結びに

令和2年1月、沖縄県にも「沖縄県防犯設備協会」が設立されました。

沖縄県防犯設備協会設立にあたり、防犯設備協会の皆様には、多大なる御尽力を賜り、厚く感謝申し上げます。

県警察といたしましては、今後とも犯罪のない安全で安心して暮らせる沖縄県を実現するため、防犯設備協会と連携した防犯対策を推進していく所存であります。

防犯設備協会におかれましても、「安全・安心な地域社会」の実現に向け、更なる御支援を賜りますようお願い申し上げます。